

クボタ 小型・中型浄化槽 カタログ

5 ~ 50
人槽

1. 浄化槽を設置するに際して
- 都道府県に登録している専門の（浄化槽設備士の資格をもつ）
工事業者と次のような事項について打ち合わせてください。
- 浄化槽の機種 の選定、処理対象人員（処理水量）、
放流先及び放流水質の規制値

●設置場所、特殊工事の有無

●設置届けなど
- （ア）特殊工事を必要とする場合の例

＊ 設置場所を、車庫・駐車場などに使用する場合。

＊ 設置場所が、断崖・川べり、交通量の多い道路ばた、軟弱
地盤、多雪地帯、近隣の建造物の荷重が影響する場所など。

＊ 地下水などがでる場所。
- （イ）浄化槽工事着手の制限について

＊ 型式浄化槽は設置届けが受理された日から10日間経過
した後、工事に着手してください。
（この期間は、受理当日の初日は計算しない）
（水質汚濁防止法の特定施設となるものは工事着手60日前
までに申請する）
2. 浄化槽設置工事は、都道府県に登録されている
専門の（浄化槽設備士の資格をもつ）工事業者に依頼
してください。
3. 浄化槽の維持管理は、都道府県に登録されている
「保守点検業者」と契約してください。
- ＊ 保守点検は、浄化槽管理士の資格をもった人が行わ
なければなりません。…………（有料）

＊ 浄化槽の汚泥引き抜きなどの清掃は、市町村長の許可を
受けた浄化槽清掃業者に依頼してください。…………（有料）
4. 浄化槽へは生活排水のみが流入できます。
例えば雨水や産業排水は流入させないでください。

ご使用に際して

1. プロワの電源は切らないでください。この電源を切ると槽内に空気が
送り込まれなくなり、微生物が死んでしまうため、汚物が浄化されずに
悪臭が発生します。
2. 便器には異物（ゴム製品や脱脂綿類）を捨てないでください。パイプや
槽が詰まるばかりでなく、浄化能力も低下します。また、台所から料理の
くず片や天ぷら油を流さないでください。
3. トイレットペーパーには、水に溶けやすいものをご使用ください。また
使用量が多すぎると槽内の清掃必要回数も増えますので、適量を使用
してください。
4. 槽内への薬品（塩酸・殺虫剤・防臭剤・塩素剤・硫黄系入浴剤など）投入は
避けてください。多様な薬品が混入すれば、槽内の微生物が死んでし
まい、汚物が浄化されません。また、消毒効果も薄れます。
※糖尿病の薬や抗生物質を服用した場合には、浄化効果が低下したり、浄化でき
なくなることがあります。
5. トイレご使用後は、必ず水を流してください。1人1日に約40～60L
の水をご使用になるのが標準です。節水便器をお使いの場合は、“小便
時にも大レバー操作”や“使用の前後に水を流す”など維持管理業者の
指示に従って、適正水量を流してください。
※ 浄化槽の使用水量は、雑排水を合わせて、1人1日に200Lです。
6.

マンホールの蓋は、必ず閉めてください。蓋がずれている場合は
危険ですから、ミソにきちんとはめ、ロック機構がある場合は必ず
ロックしてください。万一、異常が認められた場合（ひび割れ、破損
など）は、蓋を取り替えてください。また、お子さまには十分注意
して、決して浄化槽付近では遊ばせないでください。

蓋を閉める場合には、専用開閉ハンドルのレンチ部分を使い、
キャップナットを必ず均等に閉めてください。また、ワッシャ、
パッキンなどの部品をなくさないように注意してください。
7. マンホールやプロワや電源コードの上に物を載せたり、周囲に物を
置かないでください。とくに可燃物や危険物は遠ざけてください。

注意！	マンホール耐荷重選別の表示	用 途
	500K	総重量2トン以下
	1500K	総重量6トン以下
	2500K	総重量10トン以下
	5000K	総重量20トン以下

警告表示・安全上の注意

マークには以下のような意味があります。

- 警告

取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。
- 注意

取扱いを誤った場合に、使用者が傷害を負う危険性及び物的損害の発生が想定されます。

【維持管理についての警告と注意】

- 注意

消毒剤による発火・爆発、有毒ガス事故防止

①消毒剤は強力な酸化剤です。消毒剤の説明書に従ってください。

②消毒剤には、塩素系の無機・有機の2種類があります。これらを一緒に薬剤筒に入れないでください。
これらの注意を怠ると、発火、爆発、有毒ガスを生ずるおそれがあります。
- 注意

消毒剤による器物破損事故防止

①浄化槽に入れる消毒剤は、浄化槽を使用開始するまでは開封しないでください。

②消毒剤を開封する前に浄化槽へ流入する排水元の設備、機器（トイレ、浴室、洗面台、台
所など）のトラップ封水が切れていないことを確認してください。

③浄化槽直後の放流水には消毒のための塩素が含まれています。塩素成分がガス化する為、
浄化槽直後のマスに穴あき蓋は使用しないでください。（穴からガスが出る恐れがあります。）
また、浄化槽直後のマスに雨どいの排水管を接続しないでください。塩素ガスや臭気が管内を
伝わり、上昇する恐れがあります。また、大雨時にはマスから浄化槽内に逆流する恐れがあります。
これらの注意を怠ると、消毒剤の塩素ガスによって設備、機器が腐食し器物破損、傷害を
生ずるおそれがあります。
- 警告

作業中の酸欠などの事故防止

槽内に入る場合は、必ず酸素濃度を確認して、作業中は常に換気に気をつけてください。
このような注意を怠ると、人身事故（死亡事故）の発生するおそれがあります。

注意

マンホール・点検口などの転落・傷害事故防止

①作業終了後、マンホール・点検口などの蓋は、必ず閉めてください。またロック機構の
あるものは、必ずロックしてください。

②マンホール・点検口などの蓋のひび割れ・破損など異常を発見したら、直ちに取替えてください。

③マンホールや点検口などの蓋は、経年劣化によって破損し易くなります。
劣化が著しいものは、交換をお薦めします。
これらの注意を怠ると、転落・傷害の生ずるおそれがあります。

注意

感電・発火事故防止

①プロワ・制御盤の近く（約50cm以内）には、ものを置かないでください。

②電源コードの上には、ものを置かないでください。
このような注意を怠ると、感電・発火の生ずるおそれがあります。
- 「取扱説明書」、「施工要領書」、「維持管理要領書」の必要な方は弊社の窓口までご連絡ください。または、ホームページからもダウンロードしていただけます。
- ## 株式会社クボタ
- 本 社 〒556-8601 大阪市浪速区敷津東一丁目2-47
滋賀工場 〒520-3211 滋賀県湖南市高松町2-1
- ホームページ facebook公式ページ
https://www.kubota.co.jp/product/johkasou/ https://www.facebook.com/kubotajohkasou/
-
-
- 当カタログの放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、COD（化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質量）
濃度mg/Lは日間平均値です。

●商品改良のため、外觀・仕様・価格は予告なく変更することがあります。

●写真は印刷色のため実物と色合いが多少異なることがあります。
- 2026年3月四十四版
- ## クボタ浄化槽システム株式会社
- 本 社 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1-1-1 ☎06(6470)5301 FAX 06(6470)5302
東日本支店 〒104-8307 東京都中央区京橋2-1-3 ☎03(3245)3708 FAX 03(3245)3720
東海近畿支店 〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅3-22-8 ☎052(564)5121 FAX 052(564)5129
中四国支店 〒732-0057 広島市東区二葉の里3-5-7 ☎082(207)0648 FAX 082(207)0649
九州・沖縄支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 ☎092(473)2540 FAX 092(473)2581
東北営業所 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 ☎022(765)6410 FAX 022(778)0920
大阪営業所 〒661-8567 兵庫県尼崎市浜1-1-1 ☎06(6470)5301 FAX 06(6470)5302
岡山営業所 〒710-0824 岡山県倉敷市白楽町409 ☎086(430)5927 FAX 086(430)1950
四国営業所 〒760-0050 香川県高松市亀井町2-1 ☎087(836)3916 FAX 087(812)5017
南九州営業所 〒891-0114 鹿児島市小松原1-5-3-10 ☎099(260)8710 FAX 099(260)8716
沖縄営業所 〒900-0016 沖縄県那覇市前島3-1-15 ☎098(862)1600 FAX 092(473)2581
海外営業部 〒104-8307 東京都中央区京橋2-1-3 ☎03(3245)3634 FAX 03(3245)3720
- 水を守り、
未来へつなぐ



クボタの高度な水処理技術を、 ワンパッケージにしてあなたのもとへ。

そこに水処理のニーズがあるかぎり、

持てるすべての技術とノウハウを投入し、水処理の最適なカタチを提供する。

それが、日本の、そして世界の水処理シーンをリードしてきたクボタの使命です。

クボタは、日本における水処理整備の重点地域が、

人口密集地域から人口散在地域へ移行するいま、

長年にわたる各種水処理プラントの建設で培ってきた、

高度な水処理エンジニアリングのノウハウを、1 BOXにパッケージング。

求められる場所に、求められるサイズで、最良の水処理ソリューションをお届けします。

これからの浄化槽の主流は、クボタの「プラント・パッケージ」。

すでに、21世紀型の自然にやさしい地域づくり、

暮らしづくりをめざす多くのお客様に選ばれています。



求められる条件に、応える製品ラインナップ。

■小型・中型浄化槽機種一覧

人槽	50			
		三次処理槽を 取り付けることで 10mg/L以下をクリア (対応人槽12~50人)	HC-AT HC-AT(D)	HCZ HCZ-(D)
12				
10				
		KXF KXF-(D)		KZII KZII-(D)
5				
		高度処理型 窒素除去タイプ	三次処理槽	高度処理型 窒素除去タイプ
T-N		10mg/L	—	20mg/L
BOD		10mg/L		20mg/L

注1 放流水質のBOD(生物化学的酸素要求量)、T-N(全窒素)濃度mg/Lは日間平均値です。

放流水質

CONTENTS

機種一覧	2	KD型(放流ポンプ槽)	13
KZII型(コンパクト高度処理型 窒素除去タイプ)	3	HC-AT型(三次処理槽)	13
KXF型(高度処理型 窒素除去タイプ)	7	設置の前に	14
HCZ型(コンパクト高度処理型 窒素除去タイプ)	9	関連商品	15
KG型(原水ポンプ槽)	13	処理対象人員算定表	17
UBD・UBN型(油水分離槽)	13		

担体流動接触ろ床循環方式

KZII型

コンパクト高度処理型（窒素除去タイプ）

放流ポンプ槽付 KZII-(D) もラインアップ ▶P.6に掲載

5・7・10
人 槽

高度
処理型

環境省国庫
補助指針
対応タイプ

◎設計条件（日平均汚水量200L/人・日）

	流入水	放流水	除去率
BOD	200mg/L	20mg/L以下	90%以上
COD	100mg/L	30mg/L以下	70%以上
T-N	45mg/L	20mg/L以下	56%以上
SS	160mg/L	15mg/L以下	91%以上

◎処理性能

	建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値	全浄協登録値
BOD	20mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下
COD	30mg/L以下	30mg/L以下	—
T-N	20mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下
SS	15mg/L以下	15mg/L以下	—

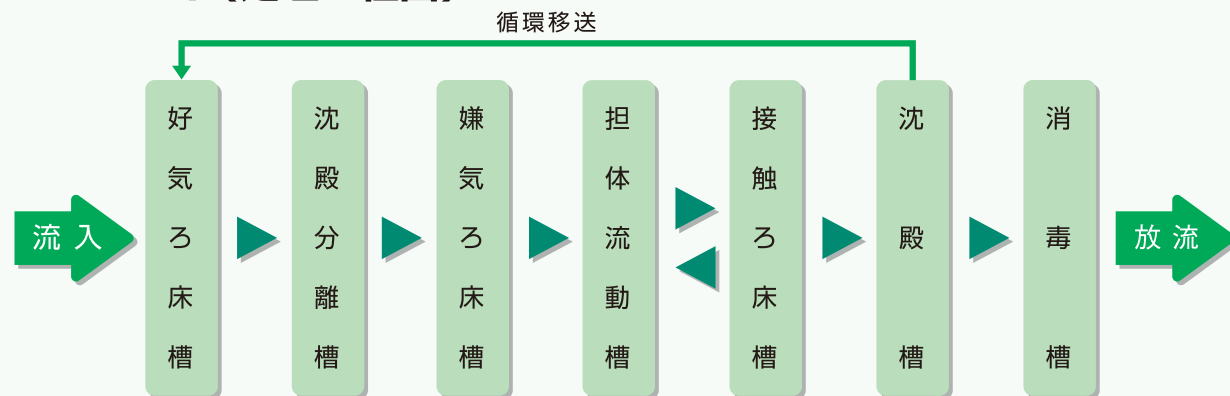
注1 放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、COD（化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質）濃度mg/Lは日間平均値です。

- KZ型のコンパクトボディはそのまま、施工性をさらに向上させII型へ進化。
- ブロウ配管1系統でタイマーも不要。
- 単独処理浄化槽からの転換も容易。

●断面パース図



●フローシート（処理工程図）



- 雨水は流入させないでください。
- 天ぷら油等は固めるなどの処理をして、流入させないでください。
- 温泉排水は流入させないでください。
- 取扱説明書をよくお読みください。

●特 長

1 流入・放流の管底差が“ゼロ”



2 省スペース設計

槽本体は業界トップクラスのコンパクト設計。場所を選ばずすっきり埋設できるほか、掘削スペースが少なく済むため、施工の省力化・スピード化が図れます。



3 環境に優しい高度処理型浄化槽

窒素除去性能（T-N $\leq$ 20mg/L）と浮遊物質除去性能（SS $\leq$ 15mg/L）を備えています。（全浄協に高度処理型〈窒素除去型〉として登録）

4 消費電力が少ない省エネブロウを採用（環境配慮型浄化槽の基準に適合）

空気配管が1系統なので設置しやすく、しかもタイマーも不要で経済的な省エネタイプのブロウを採用。またアースも不要です。

5 5・7人槽が全高1,530mmの浅型設計

5人槽・7人槽ともに全高1,530mmの浅型設計。地下水位が高いなど施工しにくい現場にも対応しやすくなりました。

※10人槽は1,550mm。
※マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。

6 駐車場の下でも支柱レス施工OK※

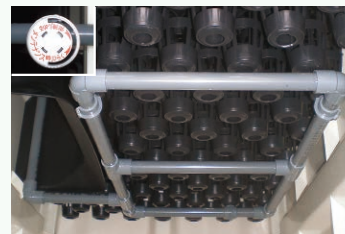
放流ポンプ槽付でも駐車場下での支柱レス施工に対応。

※車両総重量2トン以下

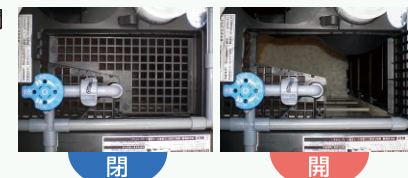
7 単独処理浄化槽からの転換も容易

8 メンテナンス性に配慮した設計

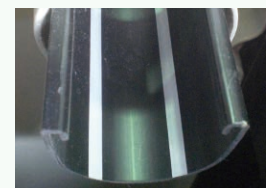
- 保守点検時のガス抜き、清掃時のろ床からの汚泥剥離を容易にするメンテナンス管を嫌気ろ床槽に配置（新設計）



- 担体流動槽には開閉自在の点検口



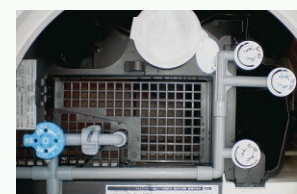
- 移送管には水量調整を容易にする目安線



- 散気管の着脱を容易にするワンアクションユニオン



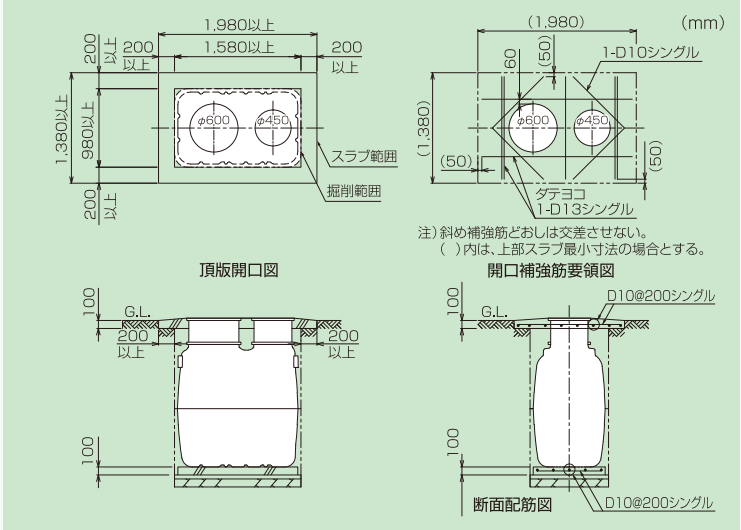
- 視認性に優れるバルブの採用



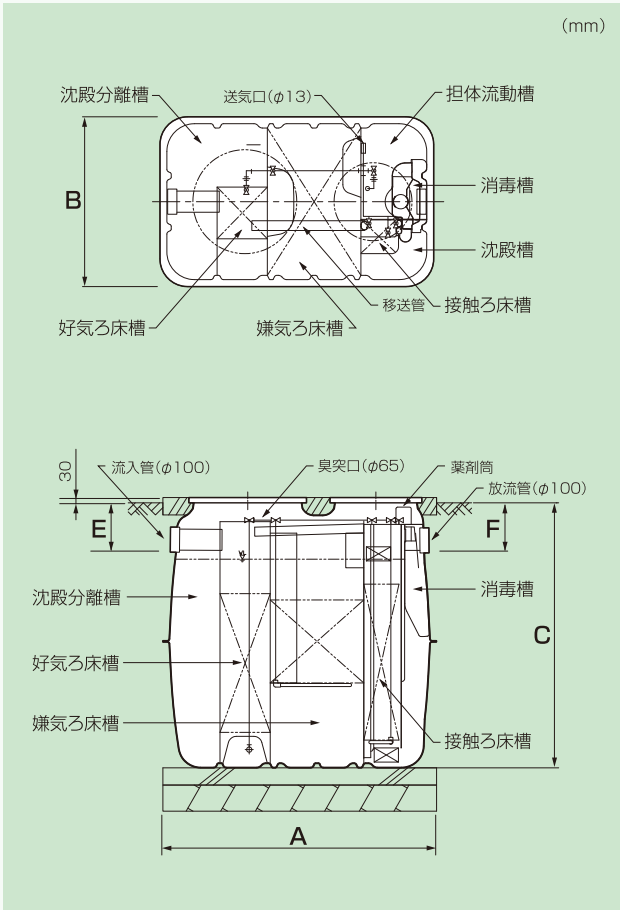
KZⅡ型

9 KZⅡ型（放流ポンプ槽付も含む）は
支柱レス施工にも対応

● 施工図（例:KZⅡ-5）



● 構造図



■ 施工条件

- 地耐力 40kN/m²以上
- 浄化槽の真上に乗用車が停車する設置位置（車輪が直接マンホールに乗らないこと）
- 積雪量 1m以下の地域
- 地下水位 GL-1000mm以下
- 高上げ 300mm以内

● 支柱レス標準施工寸法表

型 式	KZⅡ-5	KZⅡ-7	KZⅡ-10
本体寸法			
長 さ	1,580	2,120	2,790
幅	980	1,200	1,200
高 さ	1,530 (※ 1,560)	1,550 (※ 1,580)	1,550 (※ 1,580)
上盤スラブ			
長 さ	1,980以上	2,520以上	3,190以上
幅	1,380以上	1,600以上	1,600以上
高 さ	100	100	100
配筋仕様	D10@200シングル	D10@200シングル	D10@200シングル
底盤スラブ			
長 さ	1,500	2,040	2,690
幅	900	1,120	1,120
高 さ	100	100	100
配筋仕様	D10@200シングル	D10@200シングル	D10@200シングル
掘削範囲			
長 さ (L)	1,580以上	2,120以上	2,790以上
幅 (W)	980以上	1,200以上	1,200以上

※ 本体寸法の高さは、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 スラブの寸法及び仕様は最小値

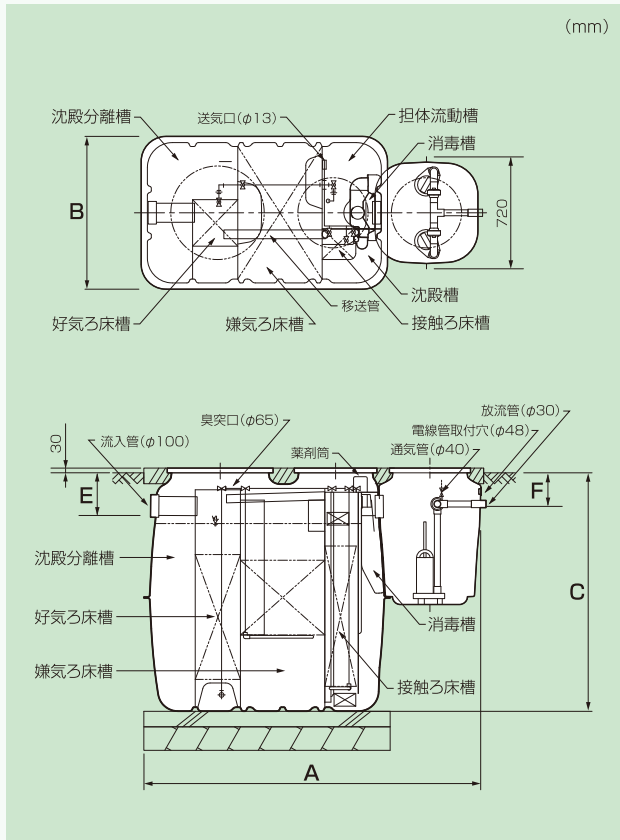
● 仕様概要

型 式	KZⅡ-5	KZⅡ-7	KZⅡ-10
処理対象人員 (人)	5	7	10
日平均汚水量 (m ³ /日)	1.0	1.4	2.0
本体寸法 (mm)			
長 さ A	1,580	2,120	2,790
幅 B	980	1,200	1,200
高 さ C	1,530 (※ 1,560)	1,550 (※ 1,580)	1,550 (※ 1,580)
マンホール mm (個)	φ450 (1) φ600 (1)	φ450 (3)	φ450 (2) φ600 (1)
マンホールカバー材質	プラスチックまたは鋳鉄		
流入・放流管径 (mm)	φ100		
流入管底 E (mm)	270 (※ 300)		300 (※ 330)
放流管底 F (mm)	270 (※ 300)		300 (※ 330)
送気口径 (mm)	φ13		
容量 (m ³)			
好気ろ床槽	0.105	0.146	0.208
沈殿分離槽	0.432	0.605	0.850
嫌気ろ床槽	0.528	0.738	1.053
担体流動槽	0.205	0.285	0.428
接触ろ床槽	0.040	0.056	0.081
沈殿槽	0.083	0.112	0.579
消毒槽	0.015	0.015	0.023
総容量	1.408	1.957	3.222
方式	電磁ダイアフラム式		
吐出風量 (L/分)	60	80	120
消費電力 (W)	35	53	75
吐出口径	φ13		
製品重量 (kg)	140	180	320

※ 本体寸法の高さC、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 標準はT-2マンホール仕様
注2 型式認定番号、型式適合認定番号、大臣認定番号、登録番号は弊社の窓口までお問い合わせください。
ホームページにも掲載致しております。

KZⅡ- (D) 型（放流ポンプ槽付）

● 構造図



● 仕様概要

型 式	KZⅡ-5 (D)	KZⅡ-7 (D)	KZⅡ-10 (D)
本体寸法 (mm)			
長 さ A	2,160	2,700	3,360
幅 B	980	1,200	1,200
高 さ C	1,530 (※ 1,560)	1,550 (※ 1,580)	1,550 (※ 1,580)
マンホール mm (個)	φ450 (2) φ600 (1)	φ450 (4)	φ450 (3) φ600 (1)
流入・放流管径 (mm)	φ100・φ30		
流入管底 E (mm)	270 (※ 300)		300 (※ 330)
放流管底 F (mm)	215 (※ 245)		
放流ポンプ槽容量 (m ³)	0.060		
仕様	自動交互運転水中ポンプ		
台数 (台)	2		
出力 (kW)	0.15		
吐出量 (L/分)	100		
揚程 (m)	2.5 / 4.0		
製品重量 (kg)	180	220	360

※ 本体寸法の高さC、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 放流ポンプのコード長さは標準10m（電線管取出口より約9m）となります。
注2 放流ポンプ槽付は、エアの逃げ場がないため、臭突管（排気）工事をしてください。
注3 型式認定番号、型式適合認定番号、大臣認定番号、登録番号は弊社の窓口までお問い合わせください。
ホームページにも掲載致しております。
注4 その他の仕様概要はKZⅡ型（P.5）と同じです。
注5 コンセントはブロワを含めて3個ご用意ください。



◎設計条件（日平均汚水量200L/人・日）

	流入水	放流水	除去率
BOD	200mg/L	10mg/L以下	95%以上
S S	—	10mg/L以下	—
T-N	50mg/L	10mg/L以下	80%以上

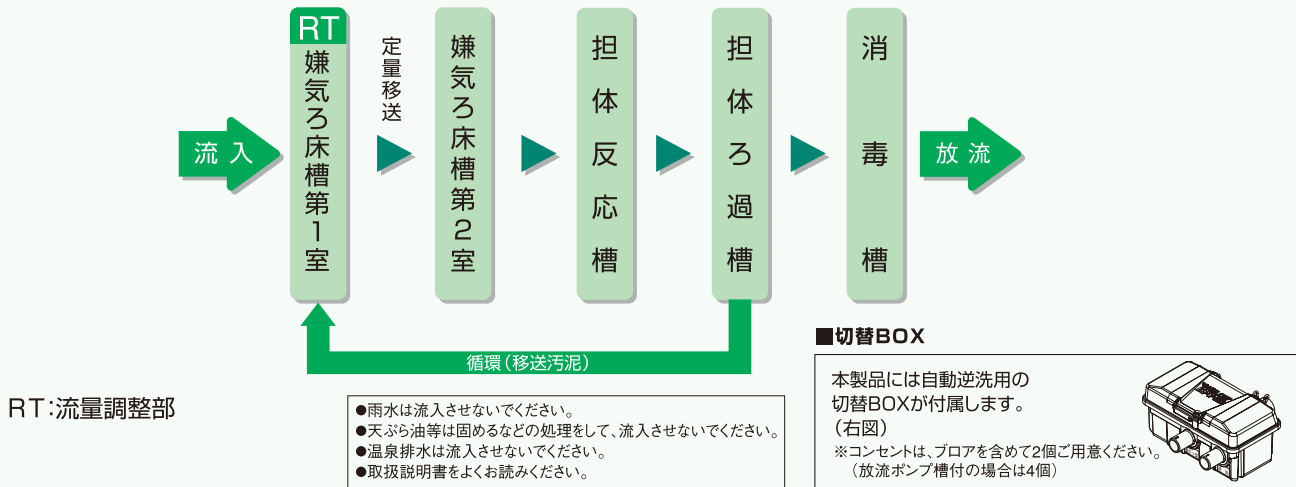
注1 放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、SS（浮遊物質質量）、T-N（全窒素）濃度mg/Lは日間平均値です。

◎処理性能

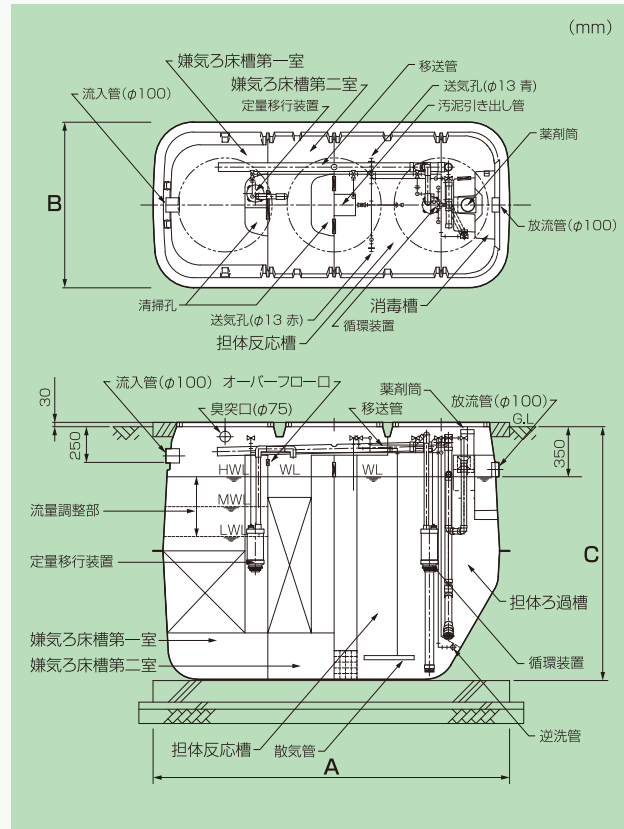
	建築センター 性能評定値	国土交通大臣 認定値	型式認定値 型式適合認定値	全浄協登録値 (5・7・10人槽のみ)
BOD	10mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下
S S	10mg/L以下	—	—	—
T-N	10mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下

- 嫌気ろ床槽第1室に流量調整機能を持たせることで、後段の処理機能が安定。
- 担体反応槽では面積の大きい担体を使用。安定した処理能力を発揮。
- 処理水中に含まれる浮遊物質（SS）を担体ろ過槽で確実にろ過分離。
- 支柱レス施工にも対応。（5・7人槽のみ）※支柱レス施工には制限があります。施工に際しては弊社営業窓口までお問い合わせください。

●フローシート（処理工程図）



●構造図



●仕様概要

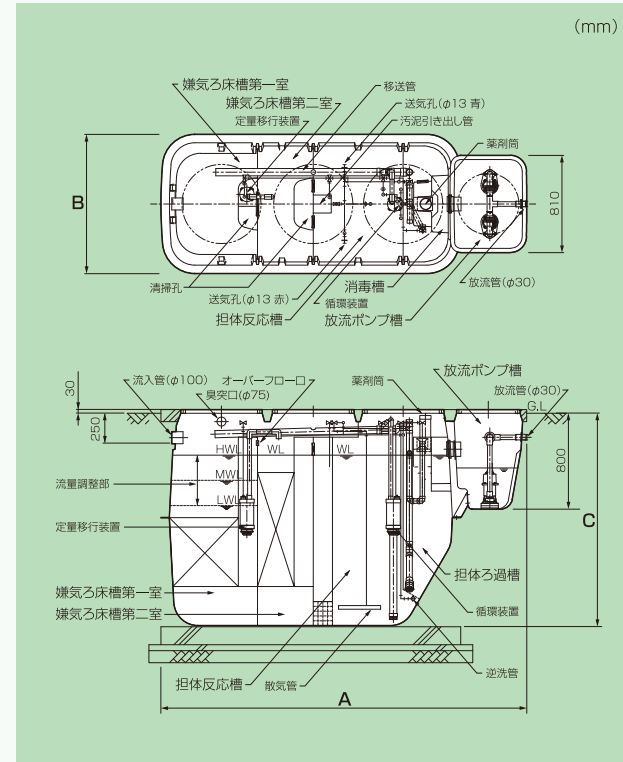
型 式	KXF-5	KXF-7	KXF-10
処 理 対 象 人 員 (人)	5	7	10
日 平 均 汚 水 量 (m ³ /日)	1.0	1.4	2.0
本 体 寸 法 (mm)	長 さ A	2,500	2,950
	幅 B	1,160	1,340
	高 さ C	1,780 (※ 1,810)	1,860 (※ 1,890)
マ ン ホ ール mm (個)	φ600 (3)		φ450 (2) φ600 (2)
マンホールカバー材質	プラスチックまたは鋳鉄		
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)	φ100		
流 入 管 底 (mm)	250 (※ 280)		
放 流 管 底 (mm)	350 (※ 380)		
容 量 (m ³)	流 量 調 整 部	0.286	0.432
	嫌 気 ろ 床 槽 第 1 室	0.821	1.231
	嫌 気 ろ 床 槽 第 2 室	0.636	0.958
	担 体 反 応 槽	1.025	1.426
	担 体 ろ 過 槽	0.367	0.499
	消 毒 槽	0.022	0.022
総 容 量	2.871	4.136	5.982
フ ロー シ ー ト 50/60 Hz	方 式	電磁ダイヤフラム式	
	吐 出 風 量 (L/分)	80	120
	消 費 電 力 (W)	53	75
	吐 出 口 径	φ13	
	製 品 重 量 (kg)	310	400

※本体寸法の高さC、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 標準はT-2マンホール仕様
注2 型式認定番号、型式適合認定番号、大臣認定番号、登録番号は弊社の窓口までお問い合わせください。
ホームページにも掲載致しております。

KXF-（D）型（放流ポンプ槽付）

高度処理型（窒素除去タイプ）/流量調整型嫌気ろ床担体流動浮上ろ過方式

●構造図



●仕様概要

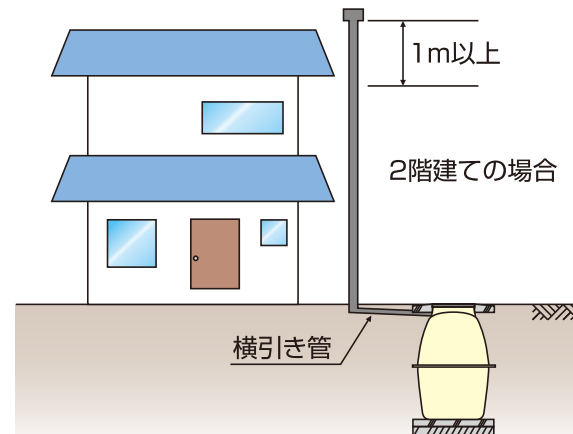
型 式	KXF-5 (D)	KXF-7 (D)	KXF-10 (D)
本 体 寸 法 (mm)	長 さ A	3,050	3,500
	幅 B	1,160	1,340
	高 さ C	1,780 (※ 1,810)	1,860 (※ 1,890)
マ ン ホ ール mm (個)	φ450 (1) φ600 (3)		φ450 (3) φ600 (2)
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)	φ100・φ30		
放 流 ポンプ槽容量 (m ³)	0.059		
仕 様	自動交互運転水中ポンプ		
台 数 (台)	2		
出 力 (kW)	0.15		
吐 出 量 (L/分)	100		
揚 程 (m)	2.5/4.0		
製 品 重 量 (kg)	328	418	538

※本体寸法の高さC、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 放流ポンプのコード長さは標準10m（電線管取出口より約9m）となります。
注2 放流ポンプ槽付は、エアーの逃げ場がないため、臭突管（排気）工事をしてください。
注3 型式認定番号、型式適合認定番号、大臣認定番号、登録番号は弊社の窓口までお問い合わせください。
ホームページにも掲載致しております。
注4 その他の仕様概要はKXF型（P.7）と同じです。
注5 コンセントはプロアを含めて4個ご用意ください。
注6 放流ポンプは別梱包となり、現場での取付が必要となります。



注意事項

- 1.放流ポンプ槽付はエアーの逃げ場がないため、必ず臭突管（排気）工事をお願いします。
- 2.横引き管はできるだけ短くし、浄化槽に向かって下り勾配になるようにしてください。
- 3.立ち上げ高さは建物の軒より1m以上にしてください。
- 4.立ち上がり管は風などで倒れないようにサポート等をつけてください。
- 5.自然放流でも、風通しの悪い場所、建物（倉庫）内等に埋める場合は、臭突管（排気）工事をおすすめします。



放流ポンプ槽付 HCZ-(D) もラインアップ ▶P.12に掲載

◎設計条件 (日平均汚水量200L/人・日)

	流入水	放流水	除去率
BOD	200mg/L	20mg/L以下	90%以上
COD	100mg/L	30mg/L以下	70%以上
T-N	45mg/L	20mg/L以下	56%以上
SS	160mg/L	15mg/L以下	91%以上

注1 放流水質のBOD（生物化学的酸素要求量）、COD（化学的酸素要求量）、T-N（全窒素）、SS（浮遊物質量）濃度mg/Lは日間平均値です。

◎処理性能

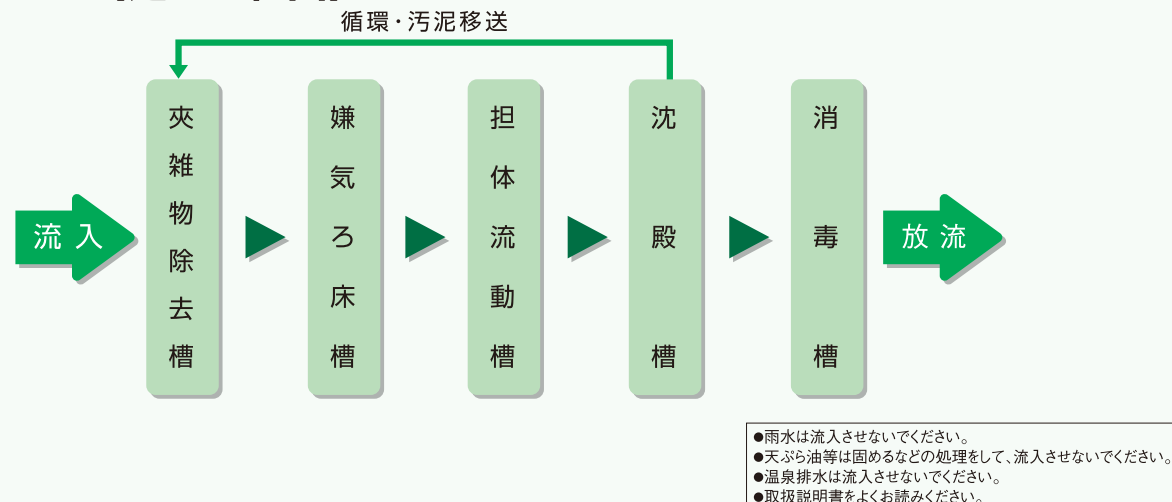
	建築センター 性能評価値	国土交通大臣 認定値	型式認定値 型式適合認定値
BOD	20mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下
COD	30mg/L以下	30mg/L以下	30mg/L以下
T-N	20mg/L以下	20mg/L以下	20mg/L以下
SS	15mg/L以下	15mg/L以下	15mg/L以下

- コンパクト設計。掘削量も少なく、工事費の節減にも貢献。
- ブロワ配管が1系統で済むため、槽の設置が一段とスムーズに。
- BODはもちろんT-Nも除去。さらにCODの性能評価も取得。
- 内部構造のシンプル化により、トラブルが少なく点検も容易に。

●断面パース図

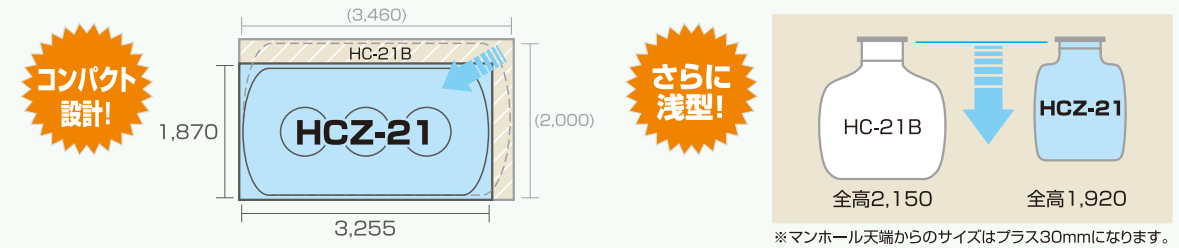


●フローシート(処理工程図)



●特 長

1 コンパクト設計、さらに浅型、水場での掘削も有利



2 多彩な人槽ラインナップによるピットリ設計

- 新たに28、32、42人槽をラインナップ。物件に応じたピットリの人槽の選定が可能となりました。
- また、保守点検は20人槽までは4ヶ月に1回以上。ランニングコストの低減にも貢献します。

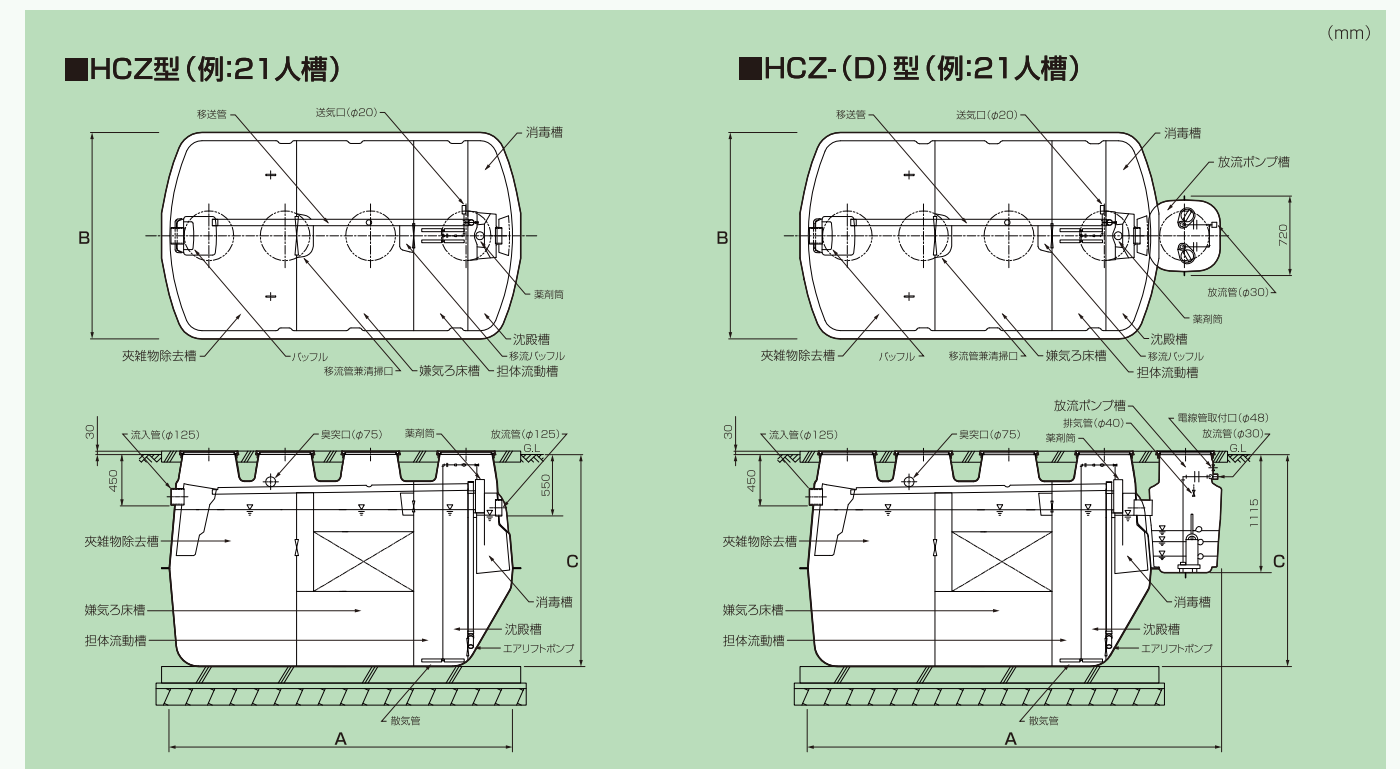
3 プレス成型ボディを採用

- 弊社基幹工場でプレス成型（21人槽以下）、更に安定した品質をお約束します。

4 汎用1口ブロワを採用、交換コストの低減も実現

5 全窒素20mg/L、COD30mg/Lの性能評価取得

●構造図



HCZ型

●仕様概要

型 式		HCZ-12	HCZ-14	HCZ-15	HCZ-16	HCZ-18	HCZ-20	HCZ-21	HCZ-25	
処 理 対 象 人 員 (人)		12	14	15	16	18	20	21	25	
日 平 均 汚 水 量 (m³/日)		2.4	2.8	3.0	3.2	3.6	4.0	4.2	5.0	
本 体 寸 法 (mm)	長 さ A	2,640		3,255				3,190		
	幅 B	1,650		1,870				2,000		
	高 さ C	1,920 (※ 1,950)							2,150 (※ 2,180)	
マ ン ホ ー ル mm(個)		φ450 (2) φ600 (1)		φ450 (4)					φ450 (1) φ600 (2)	
マンホールカバー材質		プラスチックまたは鋳鉄								
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)		φ125								
流 入 管 底 (mm)		450 (※ 480)								
放 流 管 底 (mm)		550 (※ 580)								
送 気 口 径 (mm)		φ13		φ20						
容 量 (m³)	夾 雑 物 除 去 槽	1.576		2.366					2.839	
	嫌 気 ろ 床 槽	1.580		2.372					2.818	
	担 体 流 動 槽	0.727		1.082					1.284	
	沈 殿 槽	0.384		0.481					0.737	
	消 毒 槽	0.030		0.044					0.078	
	総 容 量	4.297		6.345					7.756	
プ ロ フ 式		電磁ダイヤフラム式								
50 / 60 Hz	吐 出 風 量 (L/分)	100		150					200	
	消 費 電 力 (W)	68		100/112					160/185	
	吐 出 口 径	φ13		φ20						
	製 品 重 量 (kg)	360		510					680	

型 式		HCZ-28	HCZ-30	HCZ-32	HCZ-35	HCZ-40	HCZ-42	HCZ-45	HCZ-50
処 理 対 象 人 員 (人)		28	30	32	35	40	42	45	50
日 平 均 汚 水 量 (m³/日)		5.6	6.0	6.4	7.0	8.0	8.4	9.0	10.0
本 体 寸 法 (mm)	長 さ A	3,685		4,175		4,780	5,275		5,760
	幅 B	2,000							
	高 さ C	2,150 (※ 2,180)							
マン ホ ール mm(個)		φ450 (1) φ600 (2)		φ450 (2) φ600 (2)					
マンホールカバー材質		プラスチックまたは鋳鉄							
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)		φ125							
流 入 管 底 (mm)		450 (※ 480)							
放 流 管 底 (mm)		550 (※ 580)							
送 気 口 径 (mm)		φ20							
容 量 (m³)	夾 雑 物 除 去 槽	3.395		3.940		4.503	5.076		5.626
	嫌 気 ろ 床 槽	3.380		3.951		4.509	5.067		5.626
	担 体 流 動 槽	1.542		1.804		2.054	2.312		2.57
	沈 殿 槽	0.737				1.046			
	消 毒 槽	0.078				0.105			
	総 容 量	9.132		10.510		12.217	13.606		14.973
プ ロ フ 50 / 60 Hz	方 式	電磁ダイアフラム式							
	吐 出 風 量 (L/分)	200		250		300		350	
	消 費 電 力 (W)	160/185		210/240		200/230		280/310	
	吐 出 口 径	φ20							
	製 品 重 量 (kg)	780		840		920	1,000		1,080

※本体寸法の高さC、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 型式認定番号、型式適合認定番号、大臣認定番号は弊社の窓口までお問い合わせください。ホームページにも掲載致しております。
注2 浮上防止金具はオプションです。

HCZ-(D) 型（放流ポンプ槽付）

●仕様概要

型 式		HCZ-12 (D)	HCZ-14 (D)	HCZ-15 (D)	HCZ-16 (D)	HCZ-18 (D)	HCZ-20 (D)	HCZ-21 (D)	HCZ-25 (D)
処 理 対 象 人 員 (人)		12	14	15	16	18	20	21	25
日 平 均 汚 水 量 (m³/日)		2.4	2.8	3.0	3.2	3.6	4.0	4.2	5.0
本 体 寸 法 (mm)	長 さ A	3,205		3,820					3,685
	幅 B	1,650		1,870					2,000
	高 さ C	1,920 (※ 1,950)							2,150 (※ 2,180)
マ ン ホ ー ル mm(個)		φ450 (3) φ600 (1)		φ450 (5)					φ450 (2) φ600 (2)
マンホールカバー材質		プラスチックまたは鋳鉄							
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)		φ125・φ30							φ125・φ40
流 入 管 底 (mm)		450 (※ 480)							
放 流 管 底 (mm)		220 (※ 250)							
送 気 口 径 (mm)		φ13		φ20					
放流ポンプ槽容量 (m³)		0.060							0.131
ボ ン プ 50 / 60 Hz	仕 様	フロートスイッチ付自動交互運転水中ポンプ							
	台 数 (台)	2							
	出 力 (kW)	0.15							
	吐 出 量 (L/分)	80							
	揚 程 (m)	5.0							
製 品 重 量 (kg)		385		535					720

型 式		HCZ-28 (D)	HCZ-30 (D)	HCZ-32 (D)	HCZ-35 (D)	HCZ-40 (D)	HCZ-42 (D)	HCZ-45 (D)	HCZ-50 (D)
処 理 対 象 人 員 (人)		28	30	32	35	40	42	45	50
日 平 均 汚 水 量 (m³/日)		5.6	6.0	6.4	7.0	8.0	8.4	9.0	10.0
本 体 寸 法 (mm)	長 さ A	4,180		4,670		5,275	5,770		6,255
	幅 B	2,000							
	高 さ C	2,150 (※ 2,180)							
マ ン ホ ー ル mm(個)		φ450 (2) φ600 (2)		φ450 (3) φ600 (2)					
マンホールカバー 材質		プラスチックまたは鋳鉄							
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)		φ125・φ40							
流 入 管 底 (mm)		450 (※ 480)							
放 流 管 底 (mm)		220 (※ 250)							
送 気 口 径 (mm)		φ20							
放流ポンプ槽容量 (m³)		0.131							
ボ ン プ 50 / 60 Hz	仕 様	フロートスイッチ付自動交互運転水中ポンプ							
	台 数 (台)	2							
	出 力 (kW)	0.15							
	吐 出 量 (L/分)	80							
	揚 程 (m)	5.0							
製 品 重 量 (kg)		820		880		960	1,040		1,120

※本体寸法の高さC、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 型式認定番号、型式適合認定番号、大臣認定番号は弊社の窓口までお問い合わせください。ホームページにも掲載致しております。
注2 浮上防止金具はオプションです。
注3 その他の仕様概要は、HCZ型 (P.11) と同じです。

●浮上防止金具

人 槽	12・14・15・16・18・20・21・25・28・30	32・35・40	42・45・50
本 数	6	8	10

※HCZ型 (自然放流) ・HCZ- (D) 型 (放流ポンプ槽付) と同じ本数です。

注 意 事 項	1.放流ポンプのコード長さは標準10m (電線管取出口より約9m) となります。		3.コンセントはブロワを含めて3個ご用意ください。またそれぞれに漏電ブレーカーを取付けてください。	
	2.放流ポンプ槽付はエアーの逃げ場がないため、臭突管 (排気) 工事をしてください。		4.放流ポンプは別梱包となり、現場での取付が必要となります。	

●仕様概要

型 式		KG-16	KG-30
本 体 寸 法 (mm)	長 さ	1,750	2,050
	幅	1,750	2,050
	高 さ	1,960～3,150 (※ 1,990～3,180)	1,830～3,570 (※ 1,860～3,600)
チェッカープレート mm (個)		600×1,000 (1)	
チェッカープレート材質		FRPまたは鋳鉄	
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)		φ100・φ125・φ150	
流 入 管 底 (mm)		520～2,070 (※ 550～2,100)	
放 流 管 底 (mm)	φ125	360～540 (※ 390～570)	
	φ100	345～525 (※ 375～555)	
	計量装置無し	270～540 (※ 300～570)	
送 気 口 径 (mm)		φ13	
有 効 容 量 (m ³)		0.656～3.495	1.116～7.117
プ ロ ワ ッ プ 60 Hz	方 式	電磁ダイヤフラム式 (100V) ・ロータリー式 (200V)	
	吐 出 風 量 (L/分)	80 (100V) ・120 (200V)	
	消 費 電 力 (W)	53 (100V) ・165/150 (200V)	
	吐 出 口 径	φ13	
ポ ン プ	仕 様	水中ポンプ、フロートスイッチ	
	出 力 (kW)	0.25	
	台 数 (台)	2	
製 品 重 量 (kg)		400	600

※本体寸法の高さ、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 標準は制御盤付ですが制御盤無しもできます。

●仕様概要

型 式		UBD-20	UBD-25	UBN-25
汚 水 量 (m ³ /日)		21.8	32.5	25.0
		4,000		3,000
本 体 寸 法 (mm)	長 さ	2,050		2,500
	幅	2,350		2,800
	高 さ	φ600 (3)		φ600 (2)
マ ン ホ ー ル mm (個)		FRPまたは鋳鉄		
マンホールカバー材質		FRPまたは鋳鉄		
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)		φ150		
流 入 管 底 (mm)		570	650	600
放 流 管 底 (mm)		620	700	—
有 効 水 深 (mm)		1,700	2,100	
有 効 容 量 (m ³)		10.9	16.2	12.5

注1 当製品はエアーの逃げ場がないため、臭突管 (排気) 工事をお願いします。
注2 油脂分の多い排水は油水分離槽での事前処理を行ってください。
注3 雨水は流入させないでください。
注4 温泉排水は流入させないでください。

設置の前に

1) 浄化槽を設置する時は届け出が必要です。

浄化槽の機能をきめる容量や構造は法律で決められており、型式認定制度によって厳しくチェックされています。
そこで浄化槽の設置にあたっては、所轄官公庁への設置届出が法律によって義務づけられています。

● 新築・建築確認申請を伴う増改築の場合

新築と同時に設置するとき、又は建築確認申請を伴う増改築の場合は必要な書類をつけて建築主事の確認を受けます。

● 建築確認申請を伴わない増改築の場合

汲み取り便所を水洗便所に改造するときや、単独処理浄化槽を合併処理浄化槽に替えるときは、保健所等への届け出が必要です。

● 必ず『施工要領書』にもついて施工してください。

施工要領書は、浄化槽本体に添付されています。もし添付されていない場合やご不明な点がありましたら、販売店もしくは弊社にお問い合わせください。

※カサアゲ工事は300mm以内 (カサアゲパイプ1本使用) としてください。

300mmを超える場合はビット工事としてください。

ビット工事の場合、本体の保護も必要です。

※浄化槽に工場廃水、雨水その他の特殊な排水を流入させないこと。

●ご使用にあたっては、取扱説明書をよく読んでご使用ください。

2) 浄化槽を設置するときは、国や市町村の補助や国庫融資等が受けられます。

浄化槽を設置の場合は、環境省の国庫補助制度や融資制度を受けることによって個人負担が軽減できます。

● 浄化槽の基準

■5～50人槽の国土交通大臣型式認定品

(ただし、環境省国庫補助指針対応型)

■BOD除去率90%以上

■放流BOD20mg/L以下

※補助対象市町村、対象人槽および補助金額は市町村で違います。また、補助・融資制度について対象地域が限定されており、適用されない地域もあります。

※BOD除去率、放流BOD等の放流水質の基準について、市町村によって異なる場合がございます。

■平成5年から、全国合併処理浄化槽普及促進市町村協議会 (全浄協) の登録制度がスタート。
(環境省国庫補助指針に適合した、処理性能・維持管理・施工面で安心してご使用いただける浄化槽が登録されます。)

●詳細については、浄化槽設置前に必ず市町村の担当窓口にご相談下さい。

3) 浄化槽には維持管理が必要です。

浄化槽をつねに正常な状態でご使用いただくために、定期的な維持管理が必要です。これは浄化槽法第8条～第12条で定められ、浄化槽の使用者に義務づけられています。必ず専門業者と維持管理契約 (有料※) を結び定期的な維持管理を行ってください。
また、この他にも年1回は指定検査機関による定期検査 (水質検査) を受けることが義務づけられています。

※プロワの消耗品の交換や散気管の目詰まり時の交換、消毒剤の補充など。

● 法定維持管理回数

内 容	処理対象人員20人以下	処理対象人員21～50人以下
保 守 点 検	4ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
清 掃	1年に1回	
浄化槽法第7条検査	使用開始後3ヶ月を経過した日から5ヶ月間	
浄化槽法第11条検査	1年に1回	

● 無料修理保証について

クボタ浄化槽は、据付日より槽本体3年および駆動部1年の無料修理保証をいたしておりますが、維持管理を受けずにおこった故障は、保証期間内であっても保証の対象となりません。保証期間以降は、担当の維持管理店が実費で寿命部品の交換をいたします。なお維持管理費は保証期間にかかわらず実費でいただきます。
また、「製品保証書」は、製品に付属していますので必ずご一読のうえ、大切に保管しておいてください。

保 証 期 間	対 象 部 品	期 間 (据 付 日 より)
	槽本体	3ヶ年
	ポンプおよび駆動部	1ヶ年
但し、ベルト、オイル、薬剤等の消耗品は除く		

● 登録浄化槽機能保証書について

環境省国庫補助指針に適合し、登録された浄化槽が機能保証対象になります。

■ 対応機種 ■

KZII-5・7・10型、KXF-5・7・10型

● 浄化槽管理の委託について。

浄化槽管理者は、次の者に業務を委託できるとされています。

- 保守点検業務 ———— 条例で浄化槽保守点検業者の登録制度有り…登録業者
— 上記制度のない場合…浄化槽管理士
- 清掃業務 ———— 市町村長の許可を受けた浄化槽清掃業者

● 維持管理とは、浄化槽の健康診断です。

浄化槽内には微生物が棲んでいます。槽内の微生物の活動により休みなく浄化作用が行われています。従って、浄化槽の正常な機能を維持し、適正な水質を確保するため、定期的に保守点検 (健康診断) を行い、異常の早期発見と適正な清掃修理 (治療) を行わなければなりません。これが維持管理です。維持管理が不十分ですと、次第に機能が低下し、水質汚染の原因となります。さらに機能を正常にもどすために余分な維持費がかかります。

●仕様概要

型 式		KD-P	KD-B	KD-C
処 理 対 象 人 員 (人)		5～10		
本 体 寸 法 (mm)	長 さ	720	810	
	幅	720	810	
	高 さ	900 (※ 930)	1,550 (※ 1,580)	1,770 (※ 1,800)
マ ン ホ ー ル mm(個)		φ450 (1)	φ600 (1)	
マンホールカバー材質		プラスチックまたは鋳鉄		
流 入 ・ 放 流 管 径 (mm)		φ100・φ30	φ100・φ40	
流 入 管 底 (mm)		350 (※ 380)	410 (※ 440)	
放 流 管 底 (mm)		215 (※ 245)	300 (※ 330)	
有 効 容 量 (m ³)		0.105	0.170	
ポ ン プ	仕 様	自動交互運転水中ポンプ		
	出 力 (kW)	0.15		
	台 数 (台)	2		
	製 品 重 量 (kg)	45	56	60

※本体寸法の高さ、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。

●仕様概要

型 式		HC-AT-30	HC-AT-50
処 理 対 象 人 員 (人)		12～30	32～50
本 体 寸 法 (mm)	長 さ	1,550	1,650
	幅	2,050	
	高 さ	2,150 (※ 2,180)	
マ ン ホ ー ル mm (個)		φ600 (1)	
マンホールカバー材質		プラスチックまたは鋳鉄	
製 品 重 量 (kg)		470	500

※本体寸法の高さ、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 プロワは専用タイプとなります。

●仕様概要 (放流ポンプ槽内蔵型)

型 式		HC-AT-30 (D)	HC-AT-50 (D)
処 理 対 象 人 員 (人)		12～30	32～50
本 体 寸 法 (mm)	長 さ	2,150	2,250
	幅	2,050	
	高 さ	2,150 (※ 2,180)	
マ ン ホ ー ル mm (個)		φ450 (1) φ600 (1)	
マンホールカバー材質		プラスチックまたは鋳鉄	
製 品 重 量 (kg)		620	650

※本体寸法の高さ、流入管底、放流管底は、マンホール天端からのサイズはプラス30mmになります。
注1 プロワは専用タイプとなります。

関連商品

●ブロワ

ブロワ型式		吐出風量 (L /分) 50/60Hz	定格圧力 (MPa)	消費電力 (W) 50/60Hz	出力 (W)
電磁ダイアフラム式	TIP-30	30	0.012	28	28
	TIP-40	40	0.012	33	33
	TIP-60F	60	0.015	35	35
	TIP-80F	80	0.015	53	53
	TIP-100	100	0.017	68	68
	TIP-120	120	0.018	75	75
	TIP-150	150	0.020	100/112	100/112
	TIP-200	200	0.020	160/185	160/185
	TIP-250	250	0.020	210/240	210/240
	TIP-300	300	0.020	200/230	200/230
	TIP-350	350	0.020	280/310	280/310
	EP-80G-R	80	0.015	51	51
ロータリー式	SD-120	120	0.020	190/165	150
	SD-120DT	120	0.020	190/165	150
	SD-150s	150	0.020	240/215	200
	SD-150sDT	150	0.020	240/215	200
	SD-200s	200	0.020	265/225	250
	SD-200sDT	200	0.020	265/225	250
	FD-250s	250	0.020	345/320	300
	FD-250sDT	250	0.020	345/320	300
	FD-300s	300	0.020	340/325	300
	FD-300sDT	300	0.020	340/325	300
	HC-30s	350	0.020	510/485	400
	HC-301s	400	0.020	545/520	750
	HC-301H	500	0.020	715/690	750

注1 電源は標準が単相100V。但しHC-30s以上は三相200Vが標準。
注2 SD・FD・HC型は全カバ付が標準仕様。

●タイマーバルブユニット

型 式	TV20A-1K
-----	----------

●ブロワ定期補修部品

ブロワ型式	TIP-30 / 40	TIP-60～120	TIP-150～250	TIP-300～350
定期補修部品	ダイアフラム、バルブボックスセット、フィルタ			
ブロワ型式	JDK-30 / 40	JDK-60～100	JDK-120 / 120E	TKO-150～250
定期補修部品	ダイアフラム、バルブボックスセット、フィルタ			
ブロワ型式	AP-30 / 40	AP-60 / 80	AP-60F / 80F	AP-120
定期補修部品	チャンバブロック、エアークリーナーエレメント、エアークリーナーパッキン			
ブロワ型式	LW-150	LW-200 (S)	LW-250	LW-300
定期補修部品	チャンバブロック、エアークリーナーエレメント、エアークリーナーパッキン			

●マンホール・チェッカープレート

サイズ (mm)	荷 重	色	用 途	材 質
φ450	500K	黒/濃いグレー	総重量2トン以下	PP製
	1500K	黒/グレー	総重量6トン以下	FRP製
	1500K	黒	総重量6トン以下	FRP製 (ボルトロック・フタ栓付)
	1500K	黒	総重量6トン以下	FCD製 (フタ) FC製 (栓)
	2500K	黒	総重量10トン以下	FRP製 (ボルトロック・フタ栓付)
	5000K	黒	総重量20トン以下	FCD製 (フタ) FC製 (栓)
φ500	500K	黒/薄いグレー	総重量2トン以下	PP製
	1500K	黒/グレー	総重量6トン以下	FRP製
	1500K	黒	総重量6トン以下	FRP製 (ボルトロック・フタ栓付)
	1500K	黒	総重量6トン以下	FCD製 (フタ) FC製 (栓)
	5000K	黒	総重量20トン以下	FCD製 (フタ) FC製 (栓)
φ600	500K	黒/濃いグレー	総重量2トン以下	PP製
	1500K	黒/グレー	総重量6トン以下	FRP製
	1500K	黒	総重量6トン以下	FRP製 (ボルトロック・フタ栓付)
	1500K	黒	総重量6トン以下	FCD製 (フタ) FC製 (栓)
	2500K	黒	総重量10トン以下	FRP製 (ボルトロック、フタ栓付)
	5000K	黒	総重量20トン以下	FCD製 (フタ) FC製 (栓)
600×1,000	1500K	黒	総重量6トン以下	FRP製 (フタ栓付)
	1500K	黒	総重量6トン以下	FCD製 (フタ) SS製 (栓)
	2500K	黒	総重量10トン以下	FRP製 (フタ栓付)
	5000K	黒	総重量20トン以下	FCD製 (フタ) SS製 (栓)

●カサ上げパイプ (300H)

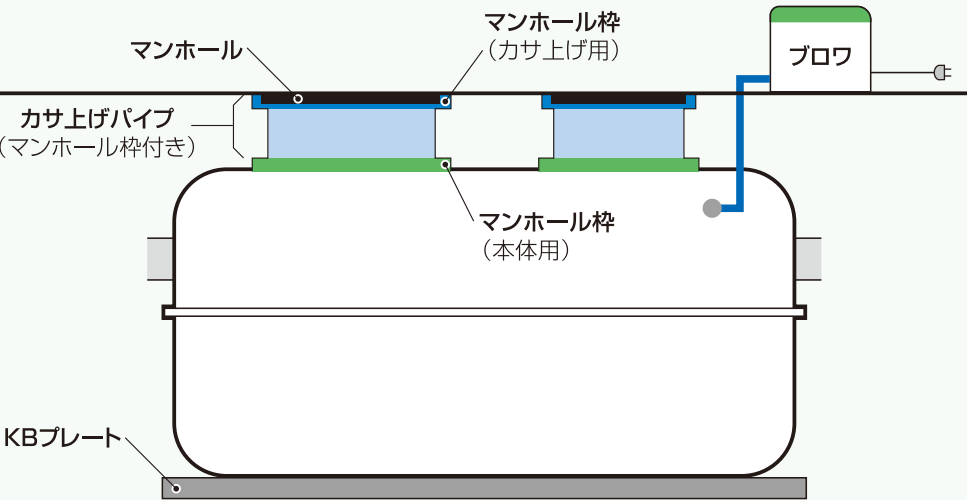
品 名	備 考
C-450	マンホール栓付き
C-500	
C-600	
600×1,000	チェッカープレート用

●マンホール栓 (カサ上げ用/本体用)

型 式	備 考
φ450	濃いグレー・黒
φ500	薄いグレー・黒
φ600	濃いグレー・黒

●KBプレート

型 式	サイズ (mm)			重量 (kg)
	長 辺	短 辺	厚 み	
KB-1400	1400	800	20	48
KB-1800	1800	800	20	62



建築物の用途別によるし尿浄化槽の処理対象人員算定基準（JIS A 3302-2000）

1. 適用範囲
- この規格は、建築物の用途別によるし尿浄化槽の処理対象人員算定基準について規定する。
2. 建築用途別処理対象人員算定基準
- 建築物の用途別によるし尿浄化槽の処理対象人員算定基準は、表のとおりとする。ただし、建築物の使用状況により、表が明らかに実状に添わないと考えられる場合は、この算定人員を増減することができる。
3. 特殊の建築用途の適用
- 3.1 特殊の建築用途の建築物又は定員未定の建築物については、表に準じて算定する。
- 3.2 同一建築物が2以上の異なった建築用途に供される場合は、それぞれの建築用途の項を適用加算して処理対象人員を算定する。
- 3.3 2以上の建築物が共同でし尿浄化槽を設ける場合は、それぞれの建築用途の項を適用加算して処理対象人員を算定する。
- 3.4 学校その他で、特定の収容される人だけが移動することによって、2以上の異なった建築用途に使用する場合には、3.2及び3.3の適用加算又は建築物ごとの建築用途別処理対象人員を軽減することができる。

類似用途 番号	建	用 途		処 理 対 象 人 員		1日の排水時間(h)	算定単位当たりの汚水量 及びBOD濃度参考値				
							合 併 処 理 対 象				
				算 定 式	算 定 単 位		汚 水 量	B O D			
1	集会場施設関係	イ	公会堂・集会場・劇場映画館・演芸場	n＝0.08A	n：人員(人) A：延べ面積(m²)	公会堂・集会場 8 劇場・演芸場 10 映画館 12	16 (L／m²・日)	150 (mg／L)			
			競輪場・競馬場 競艇場	n＝16c	n：人員(人) c：総便器数(個)	10	2,400 (L／個・日)	260 (mg／L)			
		ハ	観覧場・体育館	n＝0.065A	n：人員(人) A：延べ面積(m²)	15	10 (L／m²・日)	260 (mg／L)			
2	住宅施設関係	イ	住 宅	A ≤ 130 の 場 合	n＝5	n：人員(人) A：延べ面積(m²)	12	1,000 (L／戸・日)	200 (mg／L)		
				130 < A の 場 合	n＝7			1,400 (L／戸・日)			
			浴室及び台所が2つ以上ある住宅の処理水量は200L／人・日とする。(10人槽相当)								
		ロ	共 同 住 宅	n＝0.05A	n：人員(人) A：延べ面積(m²) ※1	12	10 (L／m²・日)	200 (mg／L)			
		ハ	下 宿 ・ 宿 舎	n＝0.07A	n：人員(人) A：延べ面積(m²)	8	14 (L／m²・日)	140 (mg／L)			
ニ	学 校 寄 宿 舎 自衛隊キャンプ宿舎 老人ホーム・養護施設	n＝P	n：人員(人) P：定員(人)	8 (但し老人ホーム 10)	200 (L／人・日)	200 (mg／L)					
3	宿泊施設関係	イ	ホ テ ル 館	n＝0.15A	結婚式場・宴会場有 n：人員(人) A：延べ面積(m²)	10	30 (L／m²・日)	200 (mg／L)			
				n＝0.075A	結婚式場・宴会場無 n：人員(人) A：延べ面積(m²)	10	30 (L／m²・日)	100 (mg／L)			
		ロ	モ ー テ ル	n＝5R	n：人員(人) R：客室数	10	1,000 (L／室・日)	50 (mg／L)			
		ハ	簡易宿泊所・合宿所 ユースホステル 青年の家	n＝P	n：人員(人) P：定員(人)	8	200 (L／人・日)	200 (mg／L)			
4	医療施設関係	イ	病 院 療 養 所 伝染病院	業務用の 厨房設備 又は洗濯 設備を設 ける場合	300床未 満の場 合	n：人員(人) B：ベッド数(床)	12	B×1,000 (L／床・日)	320 (mg／L)		
					300床以 上の場 合			n＝11.43 (B－300)＋2,400		B×1,300 (L／床・日)	
					業務用の 厨房設備 又は洗濯 設備を設 けない場 合			300床未 満の場 合	n＝5 B	B×1,000 (L／床・日)	150 (mg／L)
					300床以 上の場 合			n＝7.14 (B－300)＋1,500	B×1,300 (L／床・日)		
ロ	診 療 所 ・ 医 院	n＝0.19A	n：人員(人) A：延べ面積(m²)	8	25 (L／m²・日)	300 (mg／L)					
5	店舗関係	イ	店 舗 ・ マ ー ケ ッ ト※3		n＝0.075A	n：人員(人) A：延べ面積(m²)	8	15 (L／m²・日)	150 (mg／L)		
		ロ	百 貨 店		n＝0.15A		8	30 (L／m²・日)	150 (mg／L)		
		ハ	飲 食 店	一 般 の 場 合	n＝0.72A		8	130 (L／m²・日)	220 (mg／L)		
				汚 濁 負 荷 の 高 い 場 合	n＝2.94A			260 (L／m²・日)	450 (mg／L)		
				汚 濁 負 荷 の 低 い 場 合	n＝0.55A			110 (L／m²・日)	200 (mg／L)		
		ニ	喫 茶 店		n＝0.80A		10	160 (L／m²・日)	150 (mg／L)		
6	娯楽施設関係	イ	玉 突 場 ・ 卓 球 場		n＝0.075A	n：人員(人) A：延べ面積(m²)	8	15 (L／m²・日)	150 (mg／L)		
		ロ	バ チ ン コ 店		n＝0.11A		12	22 (L／m²・日)	150 (mg／L)		
		ハ	囲 碁 ク ラ ブ マ ー ジ ャ ン ク ラ ブ		n＝0.15A		8	30 (L／m²・日)	150 (mg／L)		
		ニ	デ ィ ス コ		n＝0.50A		6	100 (L／m²・日)	150 (mg／L)		
		ホ	ゴ ル フ 練 習 場		n＝0.25S		10	50 (L／席・日)	150 (mg／L)		
		ヘ	ボ ー リ ン グ 場		n＝2.50L		10	500 (L／レーン・日)	150 (mg／L)		
		ト	バ ッ テ ィ ン グ 場		n＝0.20S		10	40 (L／席・日)	150 (mg／L)		

類 似 用 途 番 号	建 築 用 途				処 理 対 象 人 員		1日の排水時間（h）	算定単位当たりの汚水量 及びBOD濃度参考値		
								合 併 処 理 対 象		
	汚 水 量		B O D							
6	娯 楽 施 設 関 係	チ	テニスコート場		ナイター設備無 n＝2S ナイター設備有 n＝3S	n：人員（人） S：コート面数（面）	10 10	400 （L／面・日） 600 （L／面・日）	150 （mg／L）	
		リ	遊園地・海水浴場		n＝16C	n：人員（人） C：便器数（個）	7	2,400 （L／個・日）	260 （mg／L）	
		ヌ	プール・スケート場		$n = \frac{20C+120U}{8} \times t$	n：人員（人） C：大便器数（個） U：小便器数（個）※2 t：単位便器あたり1日平均使用時間（時間） t＝1.0～2.0	10	—	150 （mg／L）	
		ル	キャンプ場		n＝0.56P	n：人員（人） P：収容人員（人）	8	70 （L／人・日）	320 （mg／L）	
		ヲ	ゴルフ場		n＝21H	n：人員（人） H：ホール数（ホール）	10	250（L／人・日）	130 （mg／L）	
7	駐 車 場 関 係	イ	サービスエリア	便 所	一 般 部	n＝3.60P	n：人員（人） P：駐車ます数（ます）	12	480（L／ます・日）	300 （mg／L）
					観 光 部	n＝3.83P			510（L／ます・日）	
				売 店	売店なしPA	n＝2.55P			340（L／ます・日）	
					一 般 部	n＝2.66P			180（L／ます・日）	
観 光 部	n＝2.81P	190（L／ます・日）								
8	学 校 施 設 関 係	イ	保 育 所 ・ 幼 稚 園 小 学 校 ・ 中 学 校	n＝0.20P		n：人員（人） P：定員（人）	8	50 （L／人・日）	180 （mg／L）	
				n＝0.25P		n：人員（人） P：定員（人）	8	60 （L／人・日）	180 （mg／L）	
				ハ	図 書 館		n＝0.08A	n：人員（人） A：延べ面積（m ² ）	5	16 （L／m ² ・日）
9	事 務 所 関 係	イ	事 務 所	n＝0.075A		厨房設備有 n：人員（人） A：延べ面積（m ² ）	8	10 （L／m ² ・日）	200 （mg／L）	
				n＝0.06A		厨房設備無 n：人員（人） A：延べ面積（m ² ）		10 （L／m ² ・日）	200 （mg／L）	
10	作 業 場 関 係	イ	工 作 業 場 研 試 究 所 場	n＝0.75P		厨房設備有 n：人員（人） P：定員（人）	工場・作業所 交 替 勤 務 無 8 交 替 有 12～24 研 究 所 ・ 試 験 所 8	100 （L／人・日）	300 （mg／L）	
				n＝0.30P		厨房設備無 n：人員（人） P：定員（人）		60 （L／人・日）	150 （mg／L）	
11	1以上の用途に属さない施設	イ	市 場		n＝0.02A	n：人員（人） A：延べ面積（m ² ）	10	4.2 （L／m ² ・日）	200 （mg／L）	
		ロ	公 衆 浴 場		n＝0.17A	n：人員（人） A：延べ面積（m ² ）	12	33 （L／m ² ・日）	50 （mg／L）	
		ハ	公 衆 便 所		n＝16C	n：人員（人） C：総便器数（個）	12	2,400 （L／個・日）	260 （mg／L）	
		ニ	バスターミナル		乗降客10万人／日未満 n＝0.008P 乗降客10万人以上～20万人未満 n＝0.010P 乗降客20万人／日以上 n＝0.013P	n：人員（人） P：乗降客数（人／日）	始発～最終	—	—	

※1 ただし、1戸当たりのnが、3.5人以下の場合は、1戸当たりのnを3.5人又は2人(1戸が1居室だけで構成されている場合に限る)とし、1戸当たりのnが6人以上の場合は1戸当たりのnを6人とする。

※2 女子専用便所にあつては、便器数のおおむね1/2を小便器とみなす。

※3 コンビニエンスストアで、おでん・揚げ物・シェーク等、一般に汚泥負荷の高いファーストフードを提供する場合は〔5・ロ〕のn=0.15Aを適用する。

■類似建築用途（浄化槽の設計・施工上の運用指針2015年版より抜粋）

類似用途 No.	建 築 用 途			類似用途 No.	建 築 用 途			類似用途 No.	建 築 用 途			
1	イ	公民館、自治会館、葬祭場、斎場、神社、寺院、教会、宗教関係の集会場			イ	クリーニング店、おでん・揚げ物等食荷の高いファーストフードを提供しないコンビニエンスストア			6	ニ	ダンスホール	
	ハ	野球場、陸上競技場、サッカー場、室内トレーニング場、屋内ゲートボールセンター、フィットネスクラブ、エアロビクスダンス場			ロ	おでん・揚げ物等食荷の高いファーストフードを提供するコンビニエンスストア			チ	屋外ゲートボール場		
2	ロ	リゾートマンション、長屋			5	〈一般の場合〉 仕出屋、弁当屋、お好み焼き店、レストラン、バー、キャバレー、スナック、ビアホール、ビアガーデン、ファーストフードの厨房、手作り和洋菓子店の厨房 〈汚濁負荷の高い場合〉 中華料理専門店、焼肉店、洋食系料理専門店、弁当専門店の油物等が多い場合の厨房部分、ラーメン店 〈汚濁負荷の低い場合〉 そば店、うどん店、貸席、料亭、和食専門店、持ち帰り専用寿司店の厨房部分			イ	花・茶・ピアノ等教室、カルチャーセンター、塾、託児所、特別支援学校、学童保育所		
	ハ	社員寮、グループホーム				ロ	自動車教習所、高等専門学校、予備校					
ニ	宿泊のある授産施設、刑務所、老人ホームのデイサービス			ハ		美術館、博物館、展示場						
イ	結婚式場、宴会場が主たる用途の建築物			イ		銀行、庁舎、証券会社、郵便局、派出所、宿泊を伴わない研修所						
ハ	個室付き浴場、ラブホテル			ロ		倉庫、アトリエ、卸売り店舗、宿泊の無い授産施設、郵便局の作業部分						
4	ロ	針灸院、整骨院、マッサージ所、犬猫病院、動物病院			6	カラオケボックス、カラオケルーム（飲食提供なし）			11	ロ	サウナバス、健康ランド浴場、レジャー浴場（適切な流量調整槽などの配慮必要）	
5	イ	理容院、美容院、コインランドリー、自販機により飲食させる店舗、ファーストフードの客席部分、持ち帰り専用弁当店、持ち帰り専用寿司店の販売部分、ペットショップ、ホームセンター			ハ	カラオケボックス、カラオケルーム（飲食提供なし）			ハ	ハウジングセンター内便所、公園便所		